

就職編

就 職 者 の た め に

近年の就職試験においては、基礎学力がより一層重視されているが、人物やコミュニケーション能力を見極める面接試験のウエイトも大きなものである。この2点に留意して、就職採用試験に臨んでもらいたい。

1. 面接試験を受ける際の注意

- (1) 履歴書は丁寧な文字できちんと記入し、控えをとって、面接試験の前に読み返しておくこと。
- (2) 前日は十分に休養と睡眠をとり、服装・持ち物・指定品等を準備しておく。
- (3) 試験当日は、**20分前には到着する**ようにする。
(あらかじめ会社までの順路や所要時間は確かめておく。) **遅刻は決してしないこと。**
- (4) **服装は第一印象を左右する。高校生らしく清潔で清楚にする。**
- (5) **控室での動作や態度も試験である。くれぐれもスマホのゲーム、通話、化粧などはしないこと。過去に控室で、出身中学が同じ者同士が久しぶりに再会し、うるさくして両校の生徒が落とされたことがありました。**
- (6) 動作はきびきびと、入室も退室も礼儀正しくすること。
- (7) 言葉使いは正しく丁寧にすること。特に敬語の使い方に注意すること。
- (8) 返事は大きな声ではきはきとすること。応答は、要領良く語尾をはっきり発音すること。**分からないことには「分かりません」と素直に答える。決してしつたかぶりはしないこと。すぐに面接官に見破られます。**
- (9) 試験終了後も大事です。会社の敷地内や近くで、試験が終わったからといって、普段の服装になおす者がたまにいますが、会社の人に見られています。**家に着くまで決して油断しないこと。**

2. 作法

- (1) 服装と身だしなみを整える。
服装(靴のかかとも)や髪の色、ピアスの穴跡に注意すること。特に、女子のスカート丈やリボン、男子の汚れたシャツや折り目のないズボン、ズボンの裾などはだらし無いと思われる。またベルトの色にも注意する。
- (2) 面接試験場への入場
ドアはノックして、中から応答を待って入室すること。
入室しドアを閉めたら正面を向き、面接官に対して丁寧に礼をすること。目は正面を見つめ、あごを引く(「失礼します」)。
(面接官から「〇〇さんですね」と言われる前に)
「波崎柳川高等学校から参りました〇〇〇〇です。本日はよろしく申し上げます。」と言って礼をする。
- (3) 礼の仕方
姿勢を正して相手に注目する。指先は伸ばし腰から上体を折って、礼をする。(30度程度)
- (4) 椅子の座り方
椅子にはゆっくりと腰をおろし、背を伸ばし、あごは引く。両手は自然にそろえて膝の上に置く。
(女子は手を重ね、男子は軽く握る。)
- (5) 退室するまで
(面接の終了の合図があったら)椅子の横に立ち「本日はありがとうございました」と言い、一礼する。その後、出口に向かう。再び一礼して、「失礼しました」と挨拶して退室する。

面接試験

面接試験では、人物・態度・能力などを総合的に評価し、各社が望んでいる人物かどうかを判断します。特に、多くの会社が求める人材は、コミュニケーション能力がある人です。すなわち、積極性・協調性・責任感を有していること、個性豊かで人間味があること。健康で忍耐強く努力できることなどを兼ね備えた人物です。そこで必要なことは、普段の生活からきちんとすることです。面接官は、瞬時に受験生を見抜くベテランです。付け焼き刃は役に立ちません。しっかりと自己を確立した人物こそが会社の求める人物なのです。

面接試験での質問は、あらかじめ提出した履歴書や調査書などの記入事項について主におこなわれ、そこから派生的に質問が発展していくことがあります。必ずコピーをとっておきましょう。

志望動機(これは必ず聞かれます。会社に貢献したいという意思表示が大切です。)は、学校生活について、自分の性格・趣味、一般常識(教科)に関することが質問されます。よく質問事項について、答えを用意しそれを丸暗記する生徒が見受けられます。丸暗記することよりも、要点を押さえておくことを勧めます。丸暗記を思い出そうとすると、無意識のうちによく眼が泳ぐ生徒が見うけられます。臨機応変に答えられるようにしておきましょう。

個人面接終了後に、まれに集団面接やグループ討論なども会社によっては実施するので、よく確認しておきましょう。特にグループ討論では、協調性や社会性を中心に評価されるので、相手の意見を尊重しながら自分の主張を行うように心がけてください。決してけんか腰にならないように気をつけてください。

次に、面接試験で質問されるおもな事項をあげておきます。

1. 志望動機について

- (1) あなたはなぜこの会社を志望したのですか。
- (2) ○○の仕事に興味をもつようになったのはなぜですか。
- (3) 当社について、知っていることはどんなことですか。
- (4) 入社に際して、どのような心がまえをもっていますか。
- (5) 希望の勤務地はどこですか。
- (6) この会社の印象を述べてください。
- (7) 会社見学に参加しましたか。

2. 高校生活について

- (1) あなたの学校の教育方針と校風・校訓について述べてください。
- (2) あなたの学校の特徴は何ですか。
- (3) 校長先生の名前は何かといいますか。また、どういう先生ですか。
- (4) 担任の先生について紹介してください。また、どういう先生ですか。
- (5) あなたの受けた教育で、この会社で役に立つことは何ですか。
- (6) 高校生活で最も印象に残っていることはどんなことですか。
- (7) 高校生活で一番力を注いだことは何ですか。
- (8) 部活動はやっていましたか。やっていなかった場合はなぜですか。
- (9) アルバイトの経験はありますか。やっていた場合は何を学びましたか。

3. 学習について

- (1) 学校の教科の中で好きな教科は何ですか。
- (2) 苦手な教科は何ですか。
- (3) 苦手な教科の理由は何ですか。
- (4) 高校時代、一番印象に残った授業について述べてください。
- (5) 家庭ではどのような学習をしていますか。

4. 教科外活動について

- (1) 部活動は何をしていましたか。どんな活動内容でしたか。
- (2) 部活動を通して得たことはどんなことですか。
- (3) 学校やクラスでは何か委員や係をやっていましたか。その仕事はどんな内容ですか。
- (4) 学校の外で何か活動をしていますか。それはどんな活動ですか。
- (5) あなたの学校の学校行事で、一番誇れるものはどのようなものですか。

5. 健康・友人関係について

- (1) 学校での欠席日数は何日ですか。その理由は何ですか。
- (2) 遅刻・早退は何回ぐらいありましたか。それはなぜですか。
- (3) あなたは友人が多い方ですか、少ない方ですか。
- (4) あなたは親友とよべる人はいますか。それはどんな人ですか。
- (5) あなたにとって友人とはどのような人ですか。

6. 自分自身について

- (1) あなたの趣味は何ですか。その面白さはどんな所にありますか。
- (2) あなたの特技は何ですか。何か資格を持っていますか。
- (3) あなたの長所と短所を述べてください。
- (4) 最近関心をもった社会問題はどんなことですか。
- (5) あなたのよく見るテレビ番組は何ですか。
- (6) あなたの好きな言葉を述べなさい。
- (7) 休日はどのように過ごしますか。
- (8) 家で手伝いはしますか。どのようなことをしますか。
- (9) 社会に出るにあたっての抱負を述べてください。
- (10) 社会人と学生の違いは何だと思いますか。

7. 集団面接について

- (1) テーマが設定され、そのテーマについて意見を出し合う集団討論形式(司会者や書記を自分らで決める)
- (2) 面接志望者全員に同じ質問をしていくケースと、違う質問をしていくケース。

就職活動から試験まで

1. 就職活動の流れ

◇就職活動は自分自身が主体的に取り組む

学校に頼ることはあっても自分の判断、決断が大切

◇就職の準備 …… 3つのポイント

① 志望する事業所(企業)を選択

- ・自分の適性 ()
- ・将来の人生設計(どのような生活、どのような人生を送ろうとしているのか)

※自宅通勤か否か。自立、独立を求めて自宅を離れるか否か。

やりがい、収入・休日など、自分自身の優先順位を決めること。

優先度	1 ()	2 ()
	3 ()	4 ()

- ・志望する職種や事業所(企業)の比較 () ()
※比べることで客観的な判断につながる。面接の場においても説得力が増す。

- ・家族や学校と相談する
※就職活動は誰もが初体験。家族や学校のサポートが必要。

- ・最終志望先 () () ()
※複数の志望先を考えておこう。

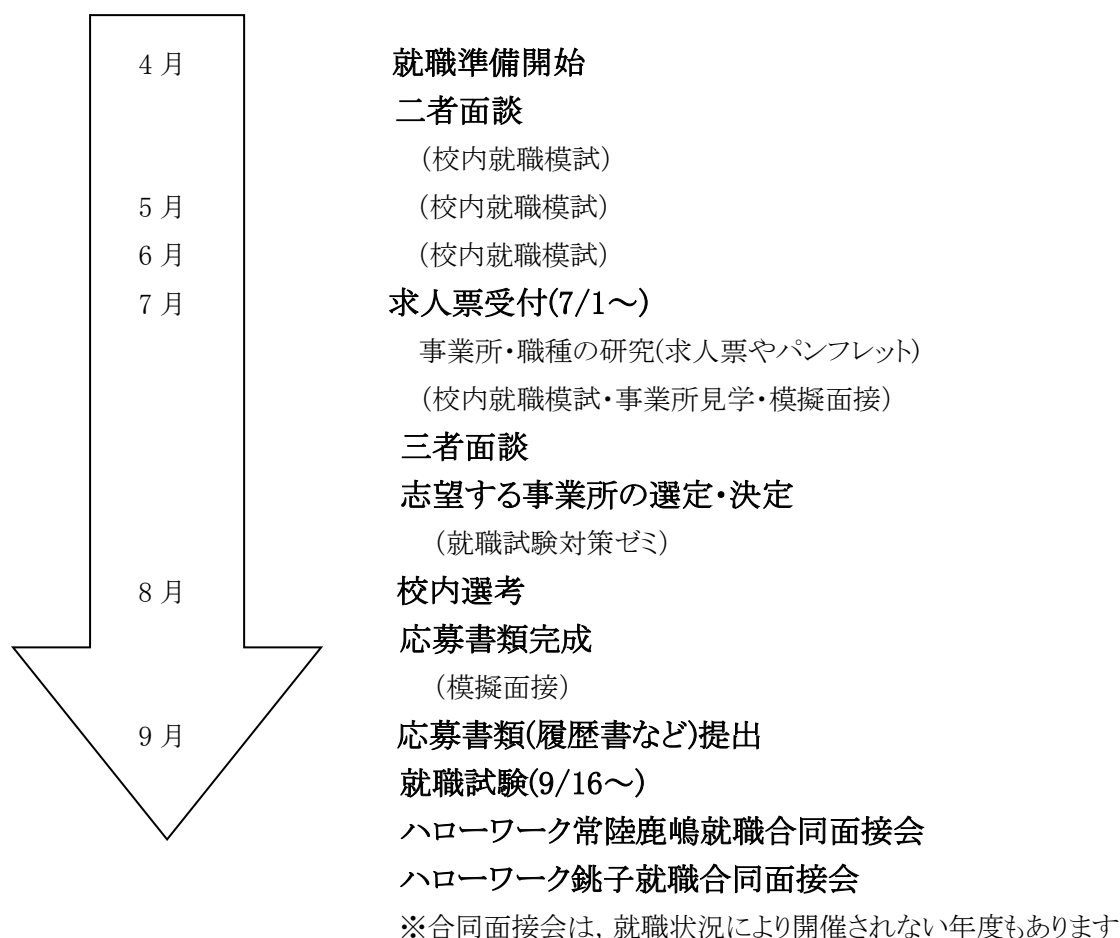
② 応募書類の作成・整理

- ・履歴書などの応募書類を揃え、志望する事業所に送付する準備。
※締切を守る → 対外的な約束事はすべて規定通りに進める。
※伝わりやすい文章、丁寧な文字を心がける。
- ・応募書類であなた自身の人柄が伝わります → 下書きのうえで清書をする。

③ 就職試験の準備

- ・真剣に取り組もう → 「何とかなる」ことはありません。試験本番前に結果は、なかばでています。
- ・試験の分野は、会社によって広範囲です → 心がまえよりも準備が肝心。

◇志望先の決定から内定までの流れ(3 年次)



2. 事業所・職種の研究

資料は次の通り

『求人票』

事業所の業務内容や職種、採用条件等が記載。事業所の様子がわかる。(求人票の見方を参照)

① 『事業所案内』のパンフレット

きちんと目を通し、関心のあるところはよく読む

(事業所の概要、歴史、業務内容、経営方針、所在地、組織、福利厚生、研修など)

② 書籍や新聞

『会社年鑑』や『会社四季報』には事業所(企業)に関する情報が掲載されている。新聞では事業所(企業)をとりまく社会の動きもわかる。

② 卒業生の声

受験報告書や後輩へのメッセージ、内部のことが伝わってくる。

③ 事業所訪問やインターンシップ

事業所を実際に訪れることによって、仕事の内容や雰囲気を確認することができる。

3. 志望先の選び方

自分自身の希望、適性、能力、業務内容、周囲のアドバイスなどを総合的に検討して決断する。

学校推薦で就職をする場合は、内定を得たのちに辞退することはできません。そればかりか、校内選考を通過したのちの辞退も認められていません。推薦という方式のために多くの制約がかかってきます。

そのため、志望先の決定には責任がともないます。**受けたいと思う企業は必ず見学をして実感を伴った上で応募してください。**また、昨年度より**オンラインによる見学**が実施されるケースが見られます。オンライン対応にも慣れておく必要があります。オンラインでも質問できるようにしておきましょう。

4. 就職試験について

①面接試験 …… 態度・身だしなみ・表現力・理解力などを観察

②作文・小論文 …… 思考力・表現力・文字などで採点

④ 一般常識 …… さまざまなジャンルが対象。基礎的な学力を問う問題を含むことも

⑤ 学科試験 …… 国語(漢字の読み書き・語句の意味・文学史など)、数学(計算問題・簡単な文章題など)、社会(地理・歴史・政治経済・倫理の各分野を広く浅く)、英語(単語を中心に英文法や簡単な和文英訳など)、理科(各分野を広く浅く)で基礎的な学力を確かめる。

⑥適性検査 …… 職種に対する適性などをはかります

※学科試験を重視する会社が増えています。学力を高めることが事業所や職種を選択する幅を広げます。

鉄鋼系や化学系の企業では、数学の配点率を高く設定している企業もあります。

5. 履歴書の作成について

・文字に人柄があらわれる …… 楷書体で、1字1字丁寧に書く。略字は使わない。黒インクでペン書きをする。文字や数字は、1字書き間違えても、新しい用紙に書き直す。修正液は使用しない。

下書きをきちんとおこなう。

あらかじめ、書く練習を充分にしてから清書をおこなう。

6. 面接試験について

①**どの事業所も「面接重視」** …… 面接で人柄をみます。

・就職試験のなかで、面接試験の占める割合は大きい。最終の決め手は「面接」といっても過言ではない。

・コミュニケーションをきちんととれる人物が求められる。

②面接試験の形式と時間

個人面接 …… 受験者1人に面接官が1～4人位、15～20分程度

面接官が複数の場合は、観察する人、質問する人、記録する人などに役割を分担している場合もある。

集団面接 …… 受験者が複数、20～30分程度

同じ質問に受験者が順番に答えていく場合が多い。

あるテーマについて、受験生同士が討論し、面接官がそれを観察する形式のものもある。

③面接でよく出る質問

- ・志望理由 …………… 志望の理由を自分の言葉で述べる。必ず事前に事業所(会社)について調べておくこと。
- ・当社で何をしたいか ……… 入社後にやってみたい仕事、関心のある仕事があれば具体的に伝えること。よく調べているからこそ話ができます。

7. 面接試験対策

①面接準備のチェックポイント

- ・服装について ……… 清潔第一。不快な印象を与えないこと。服装、身だしなみに気を配る。
シャツの襟元が案外と大事なチェックポイントです。
シャツは必ずアイロンをかけてください。
- ・持ち物について ……… 印鑑・筆記用具・生徒手帳を持参する。確認を怠らない。
- ・その他 ……… 面接会場、連絡先の確認をする。指定時刻の 10 分前までに到着するくらいの余裕が必要。万が一、遅刻しそうな場合は、早めに電話を入れる。到着の予定時刻と理由をハッキリ伝えること。

②面接のチェックポイント

- ・相手の顔を見て話す ……… 人事担当者は、最初に志願者の表情を見ます。キョロキョロしたり、相手と目が合ってもそらしたりしないよう心がける。
- ・応答はハッキリと ……… 相手の質問に対しては、ハッキリとした口調で答える。
- ・自分を売り込む ……… 面接は、相手进行评估する重要なもの。高い評価を得るには自己アピールも必要。積極的な姿勢が言葉や態度で伝わるように心がける。

8. 作文・小論文試験について

①作文・小論文試験のねらいと評価基準

知識・教養
思考力・人柄
理解力・判断力
意欲・積極性
文章表現力・文字の丁寧さ
用語・語句

②作文・小論文試験の方法

- ・制限時間 ……… 30 分～90 分。 だいたい 60 分以内が一般的。
- ・字数／用紙 ……… 400 字詰原稿用紙 2～3 枚が平均的。 レポート用紙利用の場合もある。
いずれにせよ、与えられた字数の9割以上は書くこと。

③作文・小論文試験の課題

- ・テーマ別に分類すると、「自分」「学校生活」「社会人」「職業」「感想」「手紙」などがある。

9. 作文・小論文試験対策

①気をつけること

- ・マンガ字を使わない
- ・幼稚なことばを使わない(“やっぱ”など)
- ・妙なことばを使わない(“チョー”など)
- ・体言止めの文体に注意する
- ・「！」や「？」を多用しない
- ・同じ言葉を多用しない
- ・主語と述語の関係に気を配る
- ・誤字、脱字に注意する

②文章上達のコツ10箇条

- ・書く習慣をつける こまめに書く。
- ・日頃からよく読む 小説やコラムなど。
- ・よい文章をまねる 新聞のコラムやエッセイなどを、時には書き写す。
- ・ものをみる目を磨く 常に好奇心をもち、考える力を養う。
- ・文章の構成を考える 4段構成(起・承・転・結), 3段構成(書き出し・本文・まとめ)
- ・「主題」を明確にする 接続詞や修飾語はできるだけ避け、はっきりと。
- ・バランスを考える 2対6対2くらいの配分で、段落は4〜5行ごとに区切るのが目安。
- ・簡潔な文章を書く 修飾語はできるだけ控え、短めの文(センテンス)を心がける。
- ・具体的に書く 一般論は不要、エピソードや興味をそそる出来事を具体的に。
- ・余計な前置きは不要 書き出しが大切、最初の3行で興味・関心をもたせる。

求人票の見方

※求人票の番号と照合して検討してください。

1. 求人者 ……どんな業種の会社か、会社の規模、歴史、内容等の概要がわかる。
2. 就業時間・休日等 ……職種によって就業時間が異なる場合があります、交替制かどうかもわかる。残業はおよそのめやすであり、時期によって差がある。
3. 賃金 ……賃金はその年の4月の賃金であり、入社時の賃金ではない。賃金で大切なのは「基本給」である。賞与算定の基準となる。
4. 職種 ……事務・技術・営業・技能(現場作業)など表示してある。
5. 求人数 ……採用予定人数が書かれている。15の推薦数と比べてみよう。
6. 雇用期間の定め ……期限を定めた求人であるかどうかがわかる。
7. 作業内容等 ……入社後どこでどんな仕事をするのかがわかる。
8. 福利厚生等 ……自宅を離れて勤務する場合、独身寮の有無や待遇などに注意する。
9. 通学 ……就職しながら進学を考えている人はこの欄に注意。「通学可」の会社でも、交替制や残業が多いと通学が困難になる。
10. 応募・選考 ……入社試験の日時や選考方法が書かれている。詳しいことは応募書類提出後に会社から連絡がある。
11. 赴任 ……入社日以前に研修を行う会社もある。
12. 補足事項 ……他の欄に書ききれなかったことや特に知らせておきたいことが書いてある。
13. 採用事務担当者 ……就職の直接の担当者である。万が一のためにしっかりメモしておくこと。
14. 事業所名・代表者名 ……企業の事業所名と代表者の氏名。
15. 求人連絡・推薦数 ……職業安定所管内の推薦人数や波崎柳川高校の推薦人数が書いてある。採用する人数とは限らない。
16. 雇用保険適用事業所番号…記入があれば雇用保険の適用事業所であることを示す。
17. 採用・離職状況 ……卒業年度ごとの採用者数とそのうちの離職者数が書いてある。離職者が多い会社は注意しよう。

履歴書・礼状の書き方

1. 楷書ではっきりと丁寧に記入する。字が曲がらないように気を付ける。
2. 氏名、生年月日、現住所は住民票に記載されている通りに正確に記入する。
3. 学歴の欄は、「茨城県立波崎柳川高等学校入学」「茨城県立波崎柳川高等学校卒業見込」とはっきり正式名称を記入する。
4. 趣味・特技の欄は具体的に趣味の分野まで記入する。例えば読書(推理小説)
5. 資格の欄は資格の名称について賞状に記載されているとおりに記入する。
6. 校内外の諸活動の欄は、部、部長、主将、マネージャー等を記入する。その他、委員会活動、生徒会活動、ボランティア活動などを記入する。
7. 志望の動機は具体的になぜその会社に入社したいか、多方面から考えて記入すること。

【志望の動機の文例】

1. 求人票の会社案内を拝見し(社内見学をさせて頂き)、貴社の(将来性のある・活気のある)ところに魅力を感じました。また、業務内容も私の特徴を生かして、活躍できる分野であることが分かりました。(両親・先生)とも相談のうえ志望しました。
2. 私は以前から(販売・生産)の関係への就職を希望しておりました。私たちの日常生活に密着した、大切な分野だと学んできました。(担任・進路指導)の先生の助言も頂き、両親とも相談のうえ貴社を志望しました。
3. 貴社の社訓である〇〇〇に強く共感をおぼえました。社内を案内して頂き、自分自身の特徴や能力を生かして働ける職場だと思いました。自分にとって適職であると思い志望いたしました。

【礼状の書き方】

内定を受けたら入社承諾書とともにできるだけ早く送りましょう。(1週間以内)

令和〇〇年〇月〇日 柳川 太郎 敬具 拝啓 初秋の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。 さて、この度は採用内定をいただき、まことにありがとうございます。 入社承諾書を送りいたしますので、よろしくお願い申し上げます。 残された高校生活を有意義に過ごし、よき社会人となるために努力を続けたいと思います。今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。 〇〇〇〇株式会社 役員 〇〇〇様	314-0252 茨城県神栖市柳川一番地 〇〇〇〇株式会社 役員 〇〇〇様 礼状在中
--	--

宛名の名前がわからない時は「(人事部)
御中」と書く

承	校 長	教 頭	教 務	進 路	学年主任	担 任
認						
印						

(就職用) 公 欠 願

令和 年 月 日

茨城県立波崎柳川高等学校長 殿

3年 組 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

下記の事業所を受験しますので、公欠の承認をお願いいたします。

受験事業所名	(電話番号 — —)
受 験 日	令和 年 月 日 ()
公欠扱い期間	令和 年 月 日 () から 月 日 () まで 日間
試 験 会 場 (所 在 地)	都 道 区 市 府 県 郡
利用交通機関 (経路順に記入)	
宿 泊 先	()
所 在 地	都 道 区 市 府 県 郡
※宿泊の場合 のみ記入	(連絡先の電話番号 — —) ※携帯電話の番号も可

※近距離の場合は受験当日のみとする。遠距離の場合は受験前日から受験当日までとする。

受験後は必ず「受験報告書」を提出すること。

就職申込書（校内選考用）

茨城県立波崎柳川高等学校長 殿

令和 5 年 月 日

3 年 組 番 生徒名 _____

保護者 _____ 印

次の事業所（企業）の就職試験を受験したいのでお願いします。
 なお、受験し、採用が内定した場合は、その事業所（企業）に就職します。

	求人票番号	事業所名（企業名）	職 種
（記入例）	1 1	茨城産業株式会社鹿島工場	技能社員
第 1 希 望			
第 2 希 望			
第 3 希 望			

注 意

① 提出締切日 8 月 1 8 日（金） 正午まで

この日時までに提出されたものが **第 1 回校内選考用（8 月 2 1 日実施）** となります。

② 縁故または自己開拓などで就職活動中の生徒は応募できません。

③ 公務員をめざしている生徒、進学をめざしている生徒は応募できません。

会社見学（説明会）申込書

取扱処理

未・済

3年 組 生徒氏名 _____

保護者 _____

取扱担当教員

(_____)
担当者名を記入

生徒連絡先: _____
(確実に連絡のとれる電話番号を記入する)

次の会社(事業所)の見学(説明会参加)をしたいのでお願いします。

	求人票番号	会社名(事業所名)	職 種	備考	決定日時(担当者が記入)
(記入例)	11	茨城産業株式会社鹿島工場	技能職員		8月3日(火) 10時30分～
本人記入欄					

注 意

- ①受験を希望する、もしくは考えている会社(事業所)のみ受け付けます。
- ②生徒連絡先を必ず担当者に伝えてください。会社(事業所)によっては早急に連絡が必要となる場合があります。
- ③見学希望の会社(事業所)1か所ごとに申込書を1枚提出してください。
- ④鉛筆書きは不可。記入にはペンを使用してください。

履 歴 書

令和 年 月 日現在

写真をはる位置

(30×40mm)

ふりがな			性別
氏 名			
生年月日	昭和・平成 年 月 日生(満 歳)		
ふりがな			
現住所	〒		
ふりがな			
連絡先	〒		

(連絡先欄は現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入すること)

学 歴 ・ 職 歴	平成 令和	年 月	高等学校入学
	平成 令和	年 月	
	平成 令和	年 月	
	平成 令和	年 月	
	平成 令和	年 月	
	平成 令和	年 月	

(職歴にはいわゆるアルバイトは含まない)

資 格 等	取 得 年 月	資 格 等 の 名 称	
趣 味 ・ 特 技		校内外の諸活動	
志 望 の 動 機			
備 考			

全国高等学校統一用紙(文部科学省、厚生労働省、全国高等学校長協会の協議により平成17年度改定)

公務員

高校卒業程度で受験できる公務員の種類が高卒者試験である。国家公務員は国によって、地方公務員は都道府県や市町村によって採用される。経済的に安定しており「不況に強い公務員」などといわれ、人気の職業となっている。

1 種類(初級職)

[国家公務員]

(1) 国家公務員一般職[高卒者試験]

職種	職務内容
事務	各省庁における、一般の行政事務。
税務	税務大学校に入校し、12 か月間の研修後、税務署において、国税の調査・徴収等の事務。
技術	○税関における専門知識を生かした審査分析業など ○地方運輸局などにおける自動車の検査、整備事業の発達、改善などの技術的業務など。 ○地方整備局などにおける河川・道路・公園・港湾・空港などの調査・計画・施工・管理などの技術的業務など。 ○防衛省の機関で電気機器・機械整備・調達補給管理・自衛隊施設の建設に必要な技術的業務。
農業土木	○全国の地方農政局・北海道開発局で農業農村整備などの調査・計画・施工・管理業務。 ○地方整備局・北海道開発局で河川・道路・公園・港湾・空港などの調査・計画・施工・管理業務。
林業	全国の森林管理局などにおける、森林の保護・管理・造林等の森林施業及び指導等の技術的業務。

(2) 特別職公務員

職種	職務内容
裁判所一般職 (裁判所職員)	事務局の庶務・人事・会計等の一般事務に従事します。裁判所事務官として一定期間在職すると、裁判所書記官研修所の受験資格が得られ、合格すると約 1～2 年後の研修後に裁判所書記官の資格が与えられます。
国立国会図書館一般職	国立国会図書館の調査業務、司書業務、一般事務などの館務に従事します。
防衛庁職員	防衛庁または防衛施設庁の各機関、自衛隊の補給所等において、一般事務、技術研究等。
防衛大学校	陸海空各自衛隊の幹部養成。専攻は理工学と人文・社会学にわかれている。
婦人自衛官	看護学生：自衛隊中央病院内の高等看護学院で 3 年間教育を受ける。国家試験で看護婦の資格が得られ、二等員曹に任官。 一般自衛官：自衛隊各部隊駐屯地で、会計、通信。
衆・参議院事務局一般職	衆・参議院事務局内に勤務し、一般事務を行います。
衆・参議院衛視	国会議事堂内における衆・参議院内部の秩序保持のため、整備や警備を行います。

(3) 各種公務員

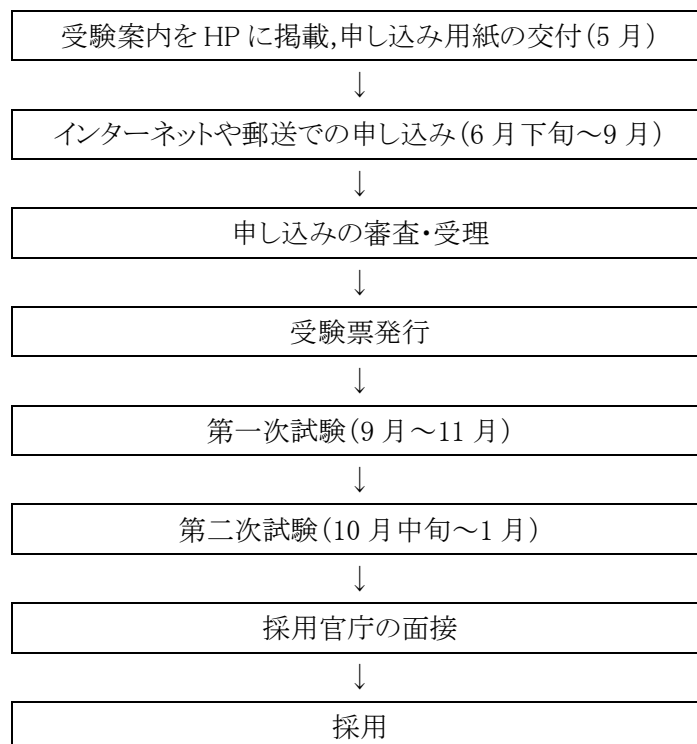
職種	職務内容
刑務官	懲役、禁錮又は拘留の刑の執行のため拘置される者等の収容及び刑事施設における被収容者等の処遇並びに刑事施設の警備の分野に係る専門的な知識を必要とする事務をその職務とします。
入国警備官	入国、上陸及び在留に関する違反事件の調査並びに収容令書及び退去強制令書の執行を受ける者の収容、護送及び送還の分野に係る専門的な知識を必要とする事務をその職務とします。
皇宮護衛官	天皇及び皇后、皇太子その他の皇族の護衛、皇居及び御所の警備その他の皇宮警察の分野に係る専門的な知識を必要とする事務をその職務とします。
航空保安大学校学生	航空保安大学校において航空保安業務の分野(航空交通管制の分野を除く。)に係る業務を遂行するに必要な知識及び技能を修得するための専門的な知識を必要とする事務をその職務とします。
海上保安大学校学生	海上保安大学校において海上保安業務の分野に係る業務を遂行するに必要な知識及び技能を修得するための専門的な知識を必要とする事務をその職務とします。
海上保安学校学生	海上保安学校において海上保安業務の分野に係る業務を遂行するに必要な知識及び技能を修得するための専門的な知識を必要とする事務をその職務とします。
気象大学生学生	気象大学校において気象業務の分野に係る業務を遂行するに必要な知識及び技能を修得するための専門的な知識を必要とする事務をその職務とします。

[地方公務員]

- ・一般事務:都道府県庁・市役所・町村役場とその出先機関の一般事務。学校・警察・消防等。
- ・技術系:林業・土木・農業が一般的。建築・農業土木・電気・化学・機械・水産等。
- ・その他:交通巡査員・警察官・消防官等。

2 応募から採用まで(高卒者試験中心)

受験案内は、主なものは高校へも送られてくるが、人事院(特別職・地方は各団体)宛に請求できる。



3 試験内容(高卒者試験中心。その他の公務員もほぼ同様)

<一次>

基礎能力試験	知識分野 20 題:自然科学、人文科学、社会科分野の高校卒業程度の問題 知能分野 20 題:文章理解、課題処理、数的処理、資料解釈 多肢選択試験 40 題 90 分
適性試験	計算・置換・照合・分類などの比較的簡単な問題を限られた時間内に番号順にできるだけ多く解答するスピード検査(出題数 120 題)。 15 分
専門試験	技術系のみ実施。各専門知識等に関する筆記試験。 多肢選択式 技術は 100 題出題 40 題解答、その他は 40 題出題 100 分
作文試験	事務系のみ実施。文章による表現力、課題に対する理解力についての筆記試験。課題はごく身近なもの。 600 字程度 50 分 (過去出題例) 「社会の一員として働くということ」「豊かさについて」「思い出の旅」 「熱中(努力)したこと」「勇気(忍耐)が必要なとき」「私の特技」「趣味から得たもの」 「友人から学んだもの」「スポーツ(音楽)の効用」など

<二次>

人物試験…人柄・対人能力などについての個別面接やグループワーク、性格検査が実施される。

身体検査…衛視のみ実施。障害等があっても、職務上差し支えなければ問題ない。

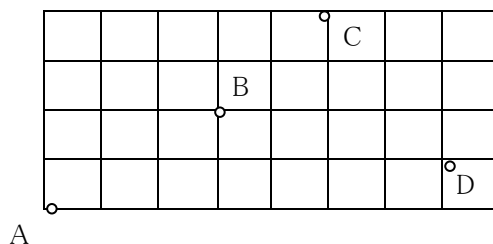
4 試験対策

- ① 基礎能力試験は、出題傾向を分析することが大切。また、幅広い知識が必要なので、授業重視で基礎力をつける。
- ② 問題集の反復練習をする。特に適性検査は練習効果が高いので、毎日 120 題を解いて、時間内にすべて正解できるように。
- ③ 得点＝正答数－誤答数(無回答)となっている。必ず番号順に飛ばさず解答する事。
- ④ 作文試験の採点のポイント
 - ・ 課題にふさわしい内容か。
 - ・ 分かりやすくまとまっているか。
 - ・ 事実認識に誤りはないか。
 - ・ 言いたいことは一貫しているか。
 - ・ 誤字・脱字はないか。
- ⑤ 模擬試験・講習会等もできるだけ活用する。学校で実施する模擬試験は最大の試験対策。

問題例

基礎能力試験 《数的処理問題》

図のように道路が基盤目状になっている街で、A から B・C・D を順に通る A に戻る最短経路は何通りあるか。



答え 1 900 通り 2 1,600 通り 3 1,800 通り 4 3,200 通り 5 3,600 通り

適性検査

検査1 次の数式の□の中に入る数字を選んで答えなさい。

$$\square \times 6 + 3 = 27$$

答え ① 2 ② 3 ③ 4 ④ 6 ⑤ 8

専門試験 《技術》

式 $\frac{\sqrt{6}}{\sqrt{2} + \sqrt{3}}$ の分母を有理化したものは次のどれか。

答え ① $2\sqrt{2} - \sqrt{3}$ ② $2\sqrt{2} + \sqrt{3}$ ③ $2\sqrt{2} + 2\sqrt{3}$ ④ $3\sqrt{2} - \sqrt{3}$
 ④ $3\sqrt{2} - 2\sqrt{3}$

「三つの提言」

日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 鹿島地区 （生産設備オペレーター）

小澤 星七（3年A組）

私は、第一志望の日本製鉄株式会社東日本製鉄所から内定を戴くことができました。

私が高校生活3年間で努力してきたことは二つあります。一つは勉強です。テスト期間にはいつも以上に勉強をして良い点を取ることができるよう心掛けました。勉強は苦手な方ですが、より良い就職を意識して取り組むことで努力することができました。その結果3年生まで自分の満足いくような成績を取ることができたので大変満足しています。

二つ目は部活動です。部活動は陸上競技部に入部し、中距離種目に取り組みました。中距離種目は最も過酷な種目です。スピードと持久力の両方が必要なので、走り終わっても休む間もなくまた走り続けるという、とても辛い毎日でした。しかし、私は県大会出場を一番の目標にしていたので、耐えることができました。もちろん、初めは思うような結果が出ませんでしたが、毎日の努力を欠かさず行った結果、県大会出場を果たすことができました。この経験から、努力することは目標実現のために必要であるということを学びました。

部活動を引退して受験する会社が決まり、さっそく夏休みから筆記試験のSPIの勉強を頑張りました。また、面接練習にも取り組みました。面接練習で意識すべきことは、相手の目を見て相手に聞こえるように大きな声で話すことだと思います。始めは苦手意識がありましたが、先生方からアドバイスを沢山いただき、少しずつ慣れることができました。そして就職試験の前日に面接練習の内容をすべて整理し採用試験に臨みました。試験当日にはSPI試験も面接も練習通りに落ち着いて対処することができ内定を戴きました。

以上、私の経験から、就職活動において最も大切なことを三つ在校生の皆さんに提言します。学校を欠席せずに勉強に取り組むこと、部活動にしっかり取り組むこと、採用試験対策を怠らないことです。在校生の皆さんもぜひ頑張ってください。

「進路実現のために」

株式会社サンプラネット 鹿島事業所（医薬品原料の分析）

石上 楓花（3年A組）

私は希望の進路を実現するために、次の二つのことを努力してきました。

一つは勉強です。私は苦手な教科である数学を中心に勉強に取り組んできました。プリントや問題集に直接問題を書き込むのではなく、ノートを使って問題を解き、分からなかった問題や間違えた問題を理解できるまで解きなおすという工夫をしました。また、漢字などの暗記物はひたすらノートに書いて覚えるようにしました。二つ目は面接練習です。予想される質問リストに対する自分の答えを考え、友人や先生方と沢山面接練習をしました。初めの頃は入退室を間違えてことや、緊張しすぎて手が震えドアをノックすることすらできないことがありまし

たが、自らの反省点や先生方からのアドバイスを踏まえ回を重ねる毎に自信がつき、採用試験本番では落ち着いて面接ができました。

私は自分のやりたいことが見つけれずにいましたが、進路指導の先生の薦めもあり、株式会社サンプラネット鹿島事業所へ見学に行きました。実際に見学してみると、働いている方々の様子や充実した設備に感動し、受験を決め、内定を戴くことができました。部活動も勉強もなかなかうまくいかないことが多かった私でしたが、この二つの努力が希望の進路実現につながり、自信を付けることができました。これは私一人の力だけではなく、友人や先生方、そして家族の力もあってこそその結果だと思っています。在校生の皆さんも一人で抱え込まずに周りの信頼できる人を頼りながら自身の進路実現に向けて頑張ってください。皆さんが希望の進路を実現できることを願ってます。

「努力の大切さ」

AGC 株式会社 鹿島工場（製造オペレーター）

菅崎 尚孝（3年 B 組）

私は、第一志望である AGC 株式会社鹿島工場から内定を戴くことができました。

まず、私が高校生活で努力してきたことは、部活動、ボランティア、遅刻欠席をしないこと、また学習成績を上げるために日々勉強を怠らないことです。部活動ではアーチェリー部の部長として頑張りました。勉強では、定期テストがないため、単元テストや小テストの前日に必ず二時間の家庭学習に取り組みました。その結果、毎回テストでは良い成績を残すことができ、校内の成績も良い方だったので、校内選考で第一志望の AGC 株式会社を受験することができるようになりました。

就職試験の対策として始めたことは、筆記試験の SPI、化学、数学、そして面接練習です。SPI と各教科の勉強は過去の先輩方の報告書を参考に自宅で何度も解くようにしました。面接練習は回数をこなせませんでした、先生に指導していただきました。最初は早口になってしまったり悪い点がたくさんありましたが、先生にアドバイスをいただき改善することができました。そのお陰で本番では緊張しながらも早口にならずしっかりと受け答えできました。先生方には本当に感謝しています。

私のこの経験から、個人でもできる勉強は空いた時間に沢山行い、面接練習は私のように少ない回数ではなく何十回と練習した方が良いと思います。後輩の皆さんには、これから沢山心配事や不安が出てくると思いますが、一日一日を大事に焦らずに努力し続け、悔いの残らないように頑張ってください。応援しています。

「短所克服と進路実現」

住友林業クレスト株式会社 鹿島工場（一般事務）

長島 美風（3年 B 組）

私は第一志望の住友林業クレスト株式会社鹿島工場の事務職として内定をいただきました。

進路実現のため私が頑張ってきたことは三つあります。

一つは成績にこだわることです。成績を上げるために私が大切にしていたことは、提出物を必ずすべて出すこと、小テストでは A を取ることができるよう事前学習に力を入れることです。友人と苦手な教科は教えてもらい、得意な教科は教えるという、学び合いをしました。お互いに切磋琢磨しながら高めあうことができたので、途中で投げ出すことはありませんでした。

二つ目は欠席をしないということです。私は二年生までで遅刻・欠席が多く、決して褒められた数字ではありませんでした。二年生の後期に学校で開催された企業説明会ではどの企業の方も口をそろえて「欠席日数の多い人は採用できない」と言っていました。それを聞いて私は「休みが多ければどれだけ成績が良くても内定をもらうことはできない」と、事の重大さを理解しました。そこから今後は絶対に欠席しないという目標を立て、三年次では無欠席ということを実行できました。

三つ目は資格取得です。一・二年生の欠席日数が足を引っ張る部分がありましたので、それをカバーできるくらいたくさんの資格に挑戦し、漢字検定の準二級と MOS 検定のワードとエクセルを取得できたのは自分でも驚きです。

気付くのが遅かった部分がありますが、これらの努力が幸いし無事内定をいただくことができました。

在校生の皆さんには、早い内から進路に向けて行動して欲しいと思います。私自身、「もっと早く行動していれば」と思うことが多々ありました。その職種の勉強をしていたり資格を取るだけでも絶対に未来の自分の力になると思いますので、今のうちからたくさんのことに挑戦して欲しいと思います。

「将来のために」

エムイーシーテクノ株式会社 鹿島事業所 (技術職)
山本 零也 (3年 C 組)

私は会社見学をさせていただいた中で、一番印象に残ったエムイーシーテクノ株式会社を受験し、内定をいただくことができました。

私は高校生活で努力してきたことが二つあります。一つは欠席をしないことです。学校を欠席して自分にプラスになる面はないと思います。結果的に就職活動においても不利に働くことが多くなりますので、私は欠席、遅刻、早退をしないことを日々心掛けていました。二つ目は部活動です。私は、三年間バドミントン部をやり切ることができました。入部してからは、辛い練習の時もチームでお互いに声を掛け合いながら乗り越えてきました。部活動からは集団行動を学ぶことができたので、将来に生かしていくつもりです。

就職活動で努力したことも大きく分けて二つあります。一つは面接練習です。面接は自分自身をアピールするものなので、まずは第一印象が大切です。私は挨拶・返事・笑顔を意識しました。練習は夏休み中から行い、講師や学校の先生方からアドバイスを聞き、自分の足りないところをはっきりと

認識するようにしました。そして、難しい言葉ではなく自分が伝えたいことを相手に分かりやすく伝えるということを意識するようにしました。とにかく先生方の沢山のアドバイスは自分のためになったのでしつこいぐらい面接練習をお願いすると良いと思います。二つ目はSPIの勉強です。就職試験は筆記試験も重要なので、私は毎日練習問題に取り組み得意分野だけではなく苦手分野もしっかり理解するようにしました。そのお陰で本番の試験でも苦手分野でも自信を持って解くことができました。

これらの努力のすべてが就職内定につながりました。辛いこともありましたが、自分の将来のために頑張って乗り越えてきたので自信ができました。皆さんも辛くてもあきらめずに乗り越えてください。